



歯 車

笑顔いっぱいのまちをめざして

《討議資料》

平成23年7月1日

鈴木としお後援会 No 4

〒018-0436

事務所：にかほ市樋目野字樋口21

TEL fax : 37-2307

Eメール toshio@ninus.ocn.ne.jp

六月定例会終わる！

六月九日に召集された定例会には、報告二件、議案7件が上程され、二十二日の本会議で原案通りに議決し終了した。以下は提出された議案とその提案理由である。

☆繰越明許費の報告、及び事故繰越の報告について
消防費、簡易水道整備事業が東日本大震災の影響で、機器・資材・などが届かず、年度内に事業の完了ができなかったもの。

★人権擁護委員の推薦について
前任者が任期満了になるため、後任として斎藤乃里子さんを推薦するもの。

☆にかほ市税条例の一部を改正する条例制定について
地方税法等の一部を改正する法律等が平成二三年四月二七日に施行されたことの
に伴い、条例の一部を改正しようとするもの。

★にかほ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について
地方税法施行令の一部を改正する政令等の改正が平成二三年四月一日に施行され
たことに伴い、賦課限度額の引き上げを行うため、条例の一部を改正しようとする
もの。

☆にかほ市老人憩いの家条例の一部を改正する条例制定について
小滝老人憩いの家「奈曾会館」の用途廃止に伴い、条例の一部を改正する必要がある
ため。

★市有財産の無償譲渡について
市有財産を小滝自治会に無償譲渡するため。

☆市道路線の認定について
道路改良による新たな路線（水岡横岡2号線）を市道として認定するため。

★平成二三年度一般会計補正予算について
歳入・歳出にそれぞれ一一九、七三〇千円を追加するもの。

私の一般質問から

一、災害への対応について
万が一、災害が予測される、または発生した場合の
職員の出勤態勢はどのようになっているのか。

地震の場合、震度5弱で第三動員となり、全職員が
登庁する。そして、災害対策本部が即設置され、市長
が本部長となり指揮をとる。

二、東日本大震災の当市の被害状況について
企業への影響はあったか。

製造業を中心に一時的に停滞したものの、回復基調
にある。観光面や飲食関係でも過度な自粛から回復に
向かっている。今後、イベントや誘客をはかって消費
の拡大とうにつなげたい。

三、安心して暮らせるまちづくりについて
今夏の電力不足への対応は当市の対応はどうか。
防災マップの見直しはどうか。
今年の防災訓練はどのような内容で行うのか。

庁舎の節電は20%削減を目標にしており、一般家
庭には広報等で節電を呼びかける。
今年の防災訓練は、津波避難訓練と避難所開設訓練
に重点を置き、実際市民から避難所生活を体験しても
らうことを考えている。

※議会会議録は、「議会だより」と「ホームページ」に掲載されなす。但し、会議閉会后3ヶ月ほど
あとになっています。

市長の市政報告から

定例会冒頭に、恒例の市長から市政報告があった。以下はその要旨である。全文、読みたい方は当方に連絡下さい。

東日本大震災の対応等について

当市への避難者は24世帯61人。被災地には消防など延べ80人を派遣、今後も要請があれば対応したい。

津波ハザードマップについて

住宅地図から2500分の1の都市計画図に変更し、全体の標高が分かり易いように表示する。避難場所については、自治会長等の協力を頂き見直しをする。

放課後児童健全育成事業について

上浜学童保育クラブが4月から開始した。毎日10人前後が利用している。クラブ専用の場所として、上浜構造改善センターを内部改修している。

農業について

主食用水稲作付け面積は、配分面積2,032haに対し2,030ha。需給調整分では、配分面積1,091haに対し1,092ha。転作の拡大面積約135haは備蓄米で対応する計画である。

「にかほ市水田推進協議会」を組織改編し「にかほ市農業再生協議会」を設立した。現在、個別所得補償制度への加入申請に向けた啓発と手続きを行っている。

釜ヶ台小中学校の校舎利用について

NPO法人まちづくり人材育成「長善の会」より、山菜や地元農産物の加工場として、調理室の借用願があり、5月10日より来年3月まで一時貸付をする。

新ごみ処理施設の用地選定について

土地利用計画、自然環境保全、防災面の各種法規制の指定状況をもとに、候補地を広域評価した結果、現消防本部東側付近が最適地とし、今後市民と議会に説明し理解を得ながら、環境アセスメントを実施したい。

福祉医療費の22年度見込みについて

支給件数が約6万9千件、額で約2億7百万。増加の要因は前年4月診療分から、市が新たに拡充した小学生の医療費及び中学生の入院費の無料化によるものである。このうち、市が単独で措置した支給件数は約3万2千300件（一部重複）である。今後も安心して、子育てができるよう支援したい。

老人憩の家の無償譲渡について

市の所有する施設のうち、限られた地域の住民しか使用せず、かつ、建設目的が果たされた施設は地域で管理運営してもらえるよう、該当する自治会等と無償譲渡の協議をしており、「奈曾会館」について小滝自治会から受け入れたいとの申し出があり無償譲渡する。

目浴道の進捗状況について

象潟仁賀保の延長13.7kmのうち、象潟金浦6.8kmは工事1割、金浦仁賀保は24年度の供用開始に向けて進められている。

インターハイについて

23年全国高等学校総合体育大会が北東北で開催され、当市では7月28日から30日まで、サッカー大会が解される。当市には監督・選手が約400人、延べの観客数を1万人と見込んでいる。

今回の補正予算の大きな歳出

集会施設整備補助金	5,210千円
水田利活用推進	10,222千円
農業振興費	2,474千円
商工会共通商品券補助	10,000千円
住宅リフォーム支援	10,000千円
象潟体育館運動設備	8,900千円
金浦小跡地公園整備	19,000千円
仁賀保駅空調機器交換	8,900千円
災害救助手当て	720千円

節電の中、日増しに暑さが募っており、熱中症で病院に搬送された方が、もう昨年を上回ったようです。節電してもからだをこわしては大変です。節電も適度にこまめにこころがけましょう。

今後の消防本部の近辺にはドクターヘリのヘリポートも設置される。この選定にあたっては、将来の「にかほ市」の構想にたつての決断が必要であろう。また、同時にごみの減量化も含めて、施設の中身についても十分な論議がされなければならない。

目線

ごみ処理施設整備の建設

注目の新ごみ処理施設の候補地が示された。場所は、現在、消防グラウンドとして利用されている所だ。候補地は他に四箇所であったが、選定比較検討業務を委託していた業者から、この地が最適との評価がでたのだ。

今後、消防本部の近辺にはドクターヘリのヘリポートも設置される。この選定にあたっては、将来の「にかほ市」の構想にたつての決断が必要であろう。また、同時にごみの減量化も含めて、施設の中身についても十分な論議がされなければならない。